



西川地区トンネル他構造物 補修工事を紹介します！

国道112号西川町内において施工中の西川地区トンネル他構造物補修工事についてご紹介します。国土交通省では定期的にトンネルの点検を行っております。その結果、経過観察を要するものは2年、補修工事等に対応したものは5年毎に点検を行っています。

今回の工事紹介では寒河江国道維持出張所管内にある6つのトンネルの中でも1番長い砂子関トンネル(約630m)の工事を例にして、トンネルの補修工事の内容を紹介していきます。

- ★工事名 : 西川地区トンネル他構造物補修工事
- ★工期 : 平成25年9月3日～平成26年12月(予定)
- ★工事箇所 : 志津トンネル、月山沢トンネル、砂子関トンネル、横手トンネル、横岫トンネル、水沢トンネル、新滝見沢橋、下楓沢橋
- ★主な工種 : 剥落防止工・・・古いコンクリートの落下を防止する工事
漏水対策工・・・隙間から漏れてくる水を逃がす為の工事

剥落防止工

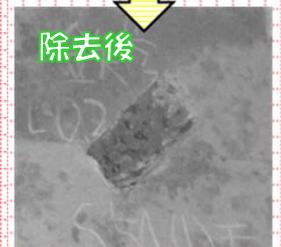
剥落防止工は、古くなったコンクリートが落ちるのを防ぐため、傷んでいる箇所のコンクリートを除去し、新たにセメントを塗り補修します。その後、メッシュ状のシートを貼っていく工事です。



↑電動のノミを使い、
コンクリートを削ります。



1. 傷んでいる箇所を除去します。



除去前
除去後



2. 除去した部分に繊維質の粘着性が
強いセメントを塗り、修復します。



3. 今後コンクリートが落ちるのを防ぐ為に
メッシュシートを取り付けます。

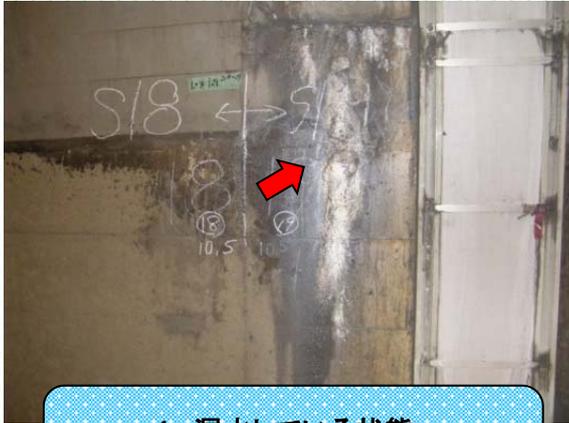


4. 施工完了！

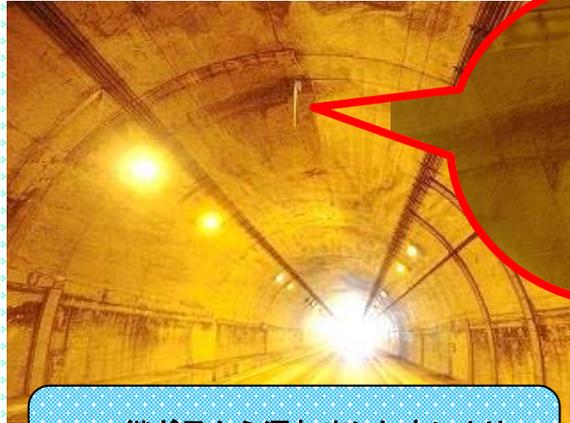
漏水対策工

山からの圧力によって、トンネルの継ぎ目やひび割れ部分から水が漏れ出し、冬期間には漏水による路面凍結などで交通の安全が妨げられる危険性があります。また、つらら発生の原因にもなります。

漏水対策工事では、漏水箇所の上から**導水板**(漏水を垂れ流しにしないで排水路まで導くための板)を設置し、水が漏れ出すのを防ぎます。



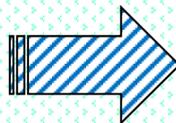
1. 漏水している状態。
石灰も溶けて流れ出しています。



2. 継ぎ目から漏れ出した水により
つららが発生している状態。



3. 導水板の設置
漏水箇所に導水板をボルトで打ち込んで固定します。



4. 施工完了！
透明なので内部の状況を
観察することが出来ます。

工事は順調に進行中です！
今後も通行規制などを行うことがありますので、
引き続き皆様のご理解、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

国道112号、月山道路に関するご意見・ご質問など、お気軽にご連絡ください！

寒河江国道維持出張所ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucyo/sagaeiji/>

【東北・みち情報(東北全域の国道情報)】

 <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/i/>

 <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/ez/>

 <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/v/>



【山形河川国道事務所 道路情報サイト(事務所管内の国道情報)】

   <http://keitai.thr.mlit.go.jp/yamagata/>



国土交通省
山形河川国道事務所 寒河江国道維持出張所
(住所) 〒991-0003 寒河江市大字西根字下川原58-1
(TEL) 0237-84-3191 (FAX) 0237-84-3687



がんばろう！東北